

LMC 残雪の尾瀬・至仏山/登山記

1. 場所 : 至仏山 2228m 宿泊: 鳩待山荘 1591m
2. 月日 : 2014年4月30日 ~ 5月1日 (1泊2日)
3. 天候 : 4月30日 終日雨、 5月1日 曇後晴、ほぼ無風 1日関東地方は今年最高気温を記録
4. 参加者 : LMC 8名(以下敬称略) 櫻井L、大嶋、勝沼、佐野、阪西、廣井、星、川村
5. コース : 4/30 上越新幹線東京駅 8:04発 上毛高原駅 9:18着 ・同駅よりバス&ジャンボタクシーに乗継
鳩待山荘着11:50 ・昼食後同山荘 ~ 尾瀬ヶ原近郊迄の渓谷、林の雪原を往復(12:45 ~ 15:05)

: 5/1 【鳩待山荘 ~ 至仏山 往復】 6:42 ~ 11:47 合計 5時間余 ・山頂着9:32 休憩・展望 約33分
・鳩待山荘よりジャンボタクシーで【沼田市・天然温泉わたすげのゆ】へ移動し入浴&飲食 約2時間
・新幹線上毛高原駅16:25発に乗車し大宮、上野、東京着17:40の各駅に分割下車しつつ解散。
6. 至仏山 : (しぶつさん)は群馬県の北東部、みなかみ町と片品村との境界に位置する。
日本百名山に選定され尾瀬国立公園に属し < 尾瀬といえばミズバショウと至仏山 > でつとに有名。

尾瀬ヶ原 : 標高約1400m地点に広がる高層湿原。 至仏山と燧ヶ岳の二つ山に挟まれる本州最大の湿原。

燧ヶ岳 : (ひうちがたけ)は福島県の火山で山頂は南会津郡に属し至仏山とともに尾瀬を代表する山。
日本百名山に数えられ東北地方最高峰(2356m)で尾瀬国立公園に属する。

第1日目・4月30日

- ・上越新幹線東京、上野、大宮駅より合流し参加8名は久しぶりの再会で全員意気軒昂。
- ・上毛高原駅より約2時間弱のバス移動は片品村を通過する頃は川の土手、民家庭先の桜満開で感動。 鳩待峠バス連絡所からはジャンボタクシーで両側雪壁の道路を移動。
- ・鳩待山荘付近は約3mの残雪あり。 雨天を物ともせず渓谷の急流の音を聞きながら山荘 ~ 尾瀬ヶ原一步手前 残雪期間限定の雪原道渓谷を往復し山荘着次第乾杯。
- ・明日に備え全員深酒は自粛し早めに20 ~ 21時に各々就寝。【無言の掟】は健在！！

第2日目・5月1日

- ・前日夜半迄の雨は当日朝には止み曇後晴の天気予報に一同安堵の気持ちは明白。
- ・朝5起床、朝食を美味しく戴き良好な気象予報に感謝し約2mの至仏山雪道の登頂開始。
- ・登頂時気象は数分間隔の変化に驚くも雪焼けで顔面が少し赤に変色は晴天ありの証明。
- ・山頂迄最終約1時間は急峻なクレバス連続で緊張の極みなるも無風好天で無事踏破。
- ・至仏山登頂中や山頂で素晴らしい絶景を眺望し満足。 山頂でLMC旗を挟み記念写真。冠雪豊かな燧ヶ岳の雄姿、眼下に観る尾瀬ヶ原の雪原に輝く広がりはお見事！！
- ・下山中終着の鳩待山荘に近い地点で小鳥・山雀の澄んだ鳴き声に聞き惚れる幸運あり。山雀は3m位の至近距離の木の枝に止まり < 白黒模様の羽根の色 > も視認された。
- ・鳩待山荘から正午頃発ジャンボタクシーに乗り温泉と酒宴会場の < わたすげのゆ > へ。眩しい太陽の下で天然温泉・露天風呂で体を癒した後の冷えた生ビールの味は格別。
- ・上毛高原駅迄ジャンボタクシーで移動し発車迄約1時間は駅ベンチで酒盛りでㄨ。
- ・無事帰還をお互いに喜び再会を約し新幹線大宮、上野、東京駅で各々下車し帰路へ。
ーおわりー